



## 自然体験学習 福島のよさを実感!

新型コロナ感染症拡大に伴いリスクの高い学習活動の中止が求められる中、1月28・29日に予定していた宿泊学習は残念ながら中止いたしました。宿泊学習の趣旨を生かし、子どもたちが楽しみにしていた体験活動を何とか工夫して実施することはできないかと検討してまいりました。昨日、4年生があづま総合運動公園に出向き、自然体験活動を実施してきました。



4年生13名は密にならないよう福島市の2台のマイクロバスに分かれて移動し、そり滑りやオリエンテーリング等を仲間とともに楽しみました。「美しい自然の中での集団生活における班活動や野外活動を通して体力の増進を図るとともに、規律、協同、友愛の精神を養う。」という宿泊学習の目的に迫る体験となりました。子どもたちは「楽しかった。」と生き生きとした表情で帰校しました。事前の準備等で御協力いただきました保護者の皆さんに感謝いたします。今後、5年生も感染症対策を講じながら、来週体験活動を実施する予定です。



## ○ 「ふくしまの花活用キャンペーン」に参加

今年度、「花いっぱいコンクール」に参加した学校に対し福島県花き振興協議会・民友新聞社から標記キャンペーンのお話があり希望したところ、昨日大きく素敵なお花を3盛いただきました。これも、子どもたちが緑化活動に取り組んだ成果です。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、イベントや結婚式などの中止や規模縮小により、お花が使われなくなっています。花き振興協議会では、福島県産のお花を使用して、公共施設などでお花を見たり触ったりする機会を提供し需要を喚起する取り組みを行っています。本校でも、早速、玄関や昇降口に飾り、元気をいただいています。ありがとうございました。

